

全国介護・終末期リハ・ケア研究会役員会
第5回議事録

日時：平成26年7月28日（月）19：30 - 21:00

場所：藤田保健衛生大学 リハビリ棟7F演習室

出席者（敬称略）

澤俊二、壹岐英正、横道宏昌、浅井美穂、天沼良介、片山脩、稲垣圭亮

欠席者：吉澤智文

書記：片山脩

議題

1. 終末期リハ、介護期リハの言葉の意味について 担当：吉澤 次回へ延期

2. 啓発・広報WGからの報告
 - ・研究会ホームページについて（壹岐）
 - ホームの写真の再検討
 - 英語、英語の略称、ロゴ、研究会のキャッチフレーズ、閲覧カウンターを入れる
 - ごあいさつに澤先生の写真を入れる
 - 「組織」の中の顧問に柳先生を入れる。柳先生の所属の役職は削除する
 - .jpeg/.gif/.png形式が「お知らせ」にアップロードできることになっているので、PDFもアップロードできるように依頼する
 - 「介護期、終末期とは」といった言葉の意味をバナーに入れる。PDFでどうか。
 - 「活動内容」は、研究会についてや症例検討会など経時的に内容を更新していく。
 - 入会をWeb上で簡便に行えるようにする。
 - 色々なホームページにリンクを貼ってもらう

3. 平成27年全国介護・終末期リハ・ケア研究会大会（仮）について
 - 澤先生の案 会期 2015年9月26日、27日（予定） 場所 吹上ホール 懇親会あり
 - 地域包括ケアシステムは在宅で最期を迎えるために作られた。
 - 研究会を学会にしたい。学会にすることで注目度が増して、他分野から多くの研究発表を出して欲しい。
 - 学会にするにあたり、法人格の取得が必要ではないか。
 - 税務処理を考えるとNPO法人がいいか。例）NPO法人愛知県理学療法学会

4. その他
 - 次回までに学会設立、NPO設立に向けての流れを確認しておく。

次回開催予定日：9月1日（月）19：30